

ツナガル！ ヒロガル！ 〈ろうきん〉運動の

輪

今回の運営委員会

掛川支店 運営委員会 (16人)

運営委員会とは…会員（組合）の代表者と〈ろうきん〉の営業店長などで構成される組織。会員の構成員（組合員）の声が反映された〈ろうきん〉の商品やサービスづくり、組合員の生活の維持・向上に〈ろうきん〉を役立てる施策を企画・展開している。

このコーナーでは毎回、独自の活動を展開する運営委員会の様子を紹介していきます。

●副運営委員長
西崎秋芳さん
(NEC アクセス
テクニカ労働組合)



●副運営委員長
内藤智之さん
(ヤマハモーターパワー
プロダクツ労働組合)



●副運営委員長
堀川和史さん
(ヤマハ労働組合
掛川支部)



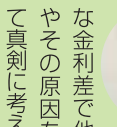
●運営委員長
三倉俊久さん
(旭テック労働組合)



お話をうかがった運営委員さん



住宅ローンに関する細かな知識は、正直あまりなかったのですが、みんなとい

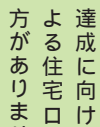


な金利差で他行に借換られてしまう実態やその原因を、副運営委員長3名を交えて真剣に考えてもらうことになりました。



！運営委員会作「借換を 真剣に考える」チラシ

昨年10月に会員係長が代わり、まず、新係長にこの課題への打開策を第一に命じました。そして、わずかな金利差で他行に借換られてしまう実態やその原因を、副運営委員長3名を交えて真剣に考えてもらうことになりました。



掛川支店の会員は、組織人数が飛び抜けて多い会員はありますが、いろんな取り組みを積極的に協力してくれる会員が多いんです。また、運営委員会を中心に、切磋琢磨して数字を意識しながら、ろうきん運動を培ってきた歴史があります。ですから、融資目標の達成に向けて、住宅着工件数の減少による住宅ローン利用の伸び悩みは、仕方がありませんが、「せめて、住宅ローンの借換られ」だけは、防止しようよ」という声で、運営委員会の中で高まりました。



掛川支店の会員は、組織人数が飛び抜けて多い会員はありますが、いろんな取り組みを積極的に協力してくれる会員が多いんです。また、運営委員会を中心に、切磋琢磨して数字を意識しながら、ろうきん運動を培ってきた歴史があります。ですから、融資目標の達成に向けて、住宅着工件数の減少による住宅ローン利用の伸び悩みは、仕方がありませんが、「せめて、住宅ローンの借換られ」だけは、防止しようよ」という声で、運営委員会の中で高まりました。

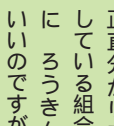


！2010年度の課題は「融資」！

中東遠地区というのは、昔から浪費せずに貯蓄を重んじる土地柄なので、ライフプランをしっかりと考えてきた組合員が多く、「預金結集」はいつも順調な地域です。しかし、「融資利用促進」は、へろうきんローンの優位性を継続的に伝えたいのですが、特にここ一年くらいは、厳しい状況が続いています。



2011年2月の新店舗オープンを機会に、「家庭の中へろうきんをい」というスローガンを支店の推進計画に掲げています。実際には、とても難しいことだと感じることもありますが



私の組合では、「知らせる活動」として、独自チラシを、随時全員配布しています。しかし、実際そのチラシを、組合員が自宅まで持って帰っているのか、正直分かりません。家計は奥さんが管理している組合員も多いので、もっと各家庭にろうきんの良いところが伝わればいいのですが…。

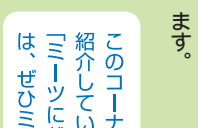


！メインバンク化の カギは「家庭」への 持ち帰りから…？

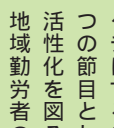
私の組合では、「知らせる活動」として、独自チラシを、随時全員配布しています。しかし、実際そのチラシを、組合員が自宅まで持って帰っているのか、正直分かりません。家計は奥さんが管理している組合員も多いので、もっと各家庭にろうきんの良いところが伝わればいいのですが…。



このチラシは、パッと見て分かる内容ということでも、多くの会員に受け入れられました。昼休みにポケットティッシュといっしょに配布するなどの活動により、昨年の11月頃から借換られの減少と、逆に、他行から〈ろうきん〉への借換相談や申込みの増加につながってきています。



このコーナーでは、運営委員会の活動を紹介します。「取材に来て欲しい」「ミーツに載りたい」という運営委員会は、ぜひミーツ編集室へご連絡ください。



2011年2月には、いよいよ新店舗がオープンします。この機会は、ただキャンペーンを展開し、日頃の「感謝」を力タチにすることだけではなく、これを一つの節目として、さらなる運営委員会の活性化を図ることと合わせて、新店舗が地域勤労者のコミュニティとして、役割発揮できる場になれば良いと考えています。



中東遠地区では、確実に、ろうきん運動は広がっています。それは先輩方がこれまで築いてきた歴史の積み重ねであり、私たちは、いまそのパトンを受け継いでいるだけです。

！新店舗オープン に向けて



例えば、ろうきん で住宅ローンを借りていて、給与振込は別の銀行という組合員が多いのが実状です。そういう問題意識を、会員係だけではなく、すべての掛川支店職員と運営委員会 が共有して、少し目線を変えたチームプレーの展開ができれば、おのずと組合員のメインバンク化が進み、家庭に、ろうきん が浸透していくような気もしています。その方法はこれからも運営委員会で検討していきます。

例えば、ろうきん で住宅ローンを借りていて、給与振込は別の銀行という組合員が多いのが実状です。そういう問題意識を、会員係だけではなく、すべての掛川支店職員と運営委員会 が共有して、少し目線を変えたチームプレーの展開ができれば、おのずと組合員のメインバンク化が進み、家庭に、ろうきん が浸透していくような気もしています。その方法はこれからも運営委員会で検討していきます。

例えば、ろうきん で住宅ローンを借りていて、給与振込は別の銀行という組合員が多いのが実状です。そういう問題意識を、会員係だけではなく、すべての掛川支店職員と運営委員会 が共有して、少し目線を変えたチームプレーの展開ができれば、おのずと組合員のメインバンク化が進み、家庭に、ろうきん が浸透していくような気もしています。その方法はこれからも運営委員会で検討していきます。

例えば、ろうきん で住宅ローンを借りていて、給与振込は別の銀行という組合員が多いのが実状です。そういう問題意識を、会員係だけではなく、すべての掛川支店職員と運営委員会 が共有して、少し目線を変えたチームプレーの展開ができれば、おのずと組合員のメインバンク化が進み、家庭に、ろうきん が浸透していくような気もしています。その方法はこれからも運営委員会で検討していきます。

例えば、ろうきん で住宅ローンを借りていて、給与振込は別の銀行という組合員が多いのが実状です。そういう問題意識を、会員係だけではなく、すべての掛川支店職員と運営委員会 が共有して、少し目線を変えたチームプレーの展開ができれば、おのずと組合員のメインバンク化が進み、家庭に、ろうきん が浸透していくような気もしています。その方法はこれからも運営委員会で検討していきます。

例えば、ろうきん で住宅ローンを借りていて、給与振込は別の銀行という組合員が多いのが実状です。そういう問題意識を、会員係だけではなく、すべての掛川支店職員と運営委員会 が共有して、少し目線を変えたチームプレーの展開ができれば、おのずと組合員のメインバンク化が進み、家庭に、ろうきん が浸透していくような気もしています。その方法はこれからも運営委員会で検討していきます。